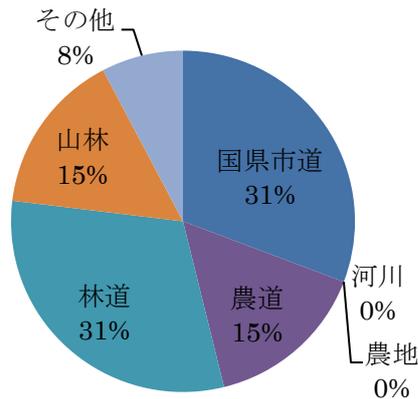


令和2年度 阿賀野市（一般廃棄物）不法投棄の状況について

市職員や環境保全巡視員によるパトロール、市民からの通報等により、市内の道路、河川等で17件のごみの不法投棄を確認し、うち13件（約1.7t）の投棄物（廃タイヤ、テレビ、冷蔵庫、家庭ごみ等）が土地や施設の管理者によって撤去されました。

1 令和2年度 不法投棄の傾向等

(1) 不法投棄発見場所（処理件数13件）



-不法投棄シール-



発見場所で投棄物に貼付します！

道路、農道、林道、河川が全体の77%を占め、次いで山林が15%、ゴミステーションが8%となっており、市全域（山間部・平野部）で不法投棄の発見が確認されました。

(2) 主な投棄物の種類（撤去分）

投棄物	数量	投棄物	数量	投棄物	数量
テレビ	3台	タイヤ	182本	家庭ごみ	155kg
洗濯機	0台	ストーブ	2台	空き缶・瓶	20kg
冷蔵庫	1台	ソファ	0脚	廃プラ類	10kg
エアコン	0台	パソコン	1台	建築廃材	10kg

* テレビや洗濯機などの家電リサイクル法の対象品や適正処理困難物であるタイヤ等、市が収集しないごみ（排出禁止物）の投棄だけでなく、廃プラスチックや家庭ごみも捨てられています。



＜道路脇に投棄されたテレビや廃タイヤ＞



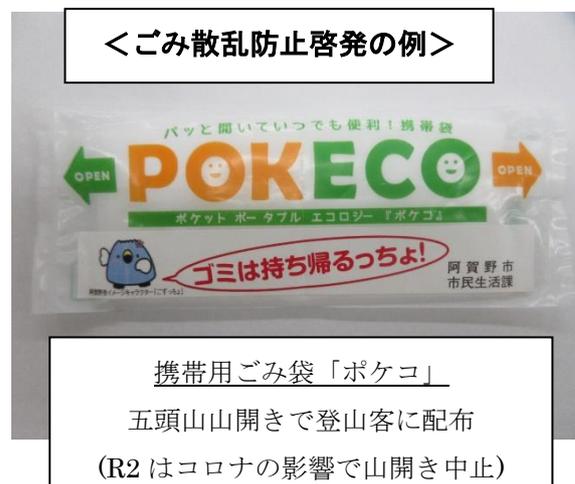
＜駐車場に投棄された車の部品など＞

2 令和2年度 不法投棄対策事業

不法投棄“ゼロ”を目指すには、不法投棄の未然・拡大防止と早期発見・対応が大切であり、市では主に次の防止対策を行いました。

【主な対策】

- 市ホームページ等による広報
- 巡回パトロール（職員2名、巡視員6名）
- 不法投棄禁止のぼり旗の設置
- ごみ捨て禁止看板等の設置



不法投棄事例

【山間部】 高速道路下に 182 本の廃タイヤ (安田地区)



【平野部】 農免道路脇にパレット (京ヶ瀬地区)



【山間部】 山林に冷蔵庫 1 台、ワープロ 1 台 (笹神地区)

